

第 11 期 決 算 公 告

2022年6月15日  
 兵庫県三木市口吉川町南畑849番地の1  
 三木バイオテック株式会社  
 代表取締役 前田 泰芳

貸 借 対 照 表

2022年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	<b>69,049</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>110,315</b>
現金預金	27,105	短期借入金	65,000
売掛金	35,643	未払金	41,209
仕掛品	898	未払費用	2,502
製 品	5	未払法人税等	235
前払費用	5,338	その他	1,367
未収入金	58	<b>【固定負債】</b>	<b>749,000</b>
<b>【固定資産】</b>	<b>461,225</b>	長期借入金	749,000
有形固定資産	437,246	負債合計	<b>859,315</b>
建 物	331,983	純資産の部	
建物附属設備	6,281	<b>【株主資本】</b>	<b>329,039</b>
構 築 物	12,594	資本金	10,000
機 械 装 置	86,038	利益剰余金	339,039
車両運搬具	0	その他利益剰余金	339,039
工 具 器 具	348	繰越利益剰余金	339,039
投資その他の資産	23,979		
長期前払費用	23,969		
その他	10		
		純資産合計	<b>329,039</b>
資産合計	<b>530,275</b>	負債純資産合計	<b>530,275</b>

1. 重要な会計方針に係る方針

) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品及び仕掛品 総平均法による原価法によっております。

) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

但し、建物および機械装置の一部ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。なお、耐用年数については、法人税法の定めと同一の基準によっております。

) 収益及び費用の計上基準

当社の主たる事業である産業廃棄物処理事業は、顧客との受入契約に基づいて産業廃棄物等を引き受ける義務を負っております。当該履行義務は、産業廃棄物等を受け入れる一時点において、顧客が便益を享受すると判断し、受入時点で収益を認識しております。

また商品又は製品の販売事業は、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、商品又は製品を引き渡す一時点において、顧客が当該商品又は製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 9,227千円

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。